

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名	おはなし屋療育園		公表日		2026年 4月 8日			
			利用児童数		2025年 12月 31日在籍 11名			
			回収数		11			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11			・走り回るのが好きな子なので、いつも写真で楽しそうに笑顔で遊んでいるので十分なスペースが確保されていると思います。	今後も運動療育が十分できるように広いスペースを維持して活動を展開してまいります。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10		1	・いつも手厚い対応して下さいと、感謝です。出来る事が少しずつ増えてきて先生達が一生懸命子供に向き合ってくれているからだと思います。 ・園児と職員の割合を把握出来ていないので分からないが、子供はとも楽しそうで大きな怪我もなく安心して通わせている。職員の方が負担に感じていないか気になるのでケアや対策、話し合いをしてもらいたい。もし問題がないのなら適切なのだと思う。	職員体制は、必要な配置人員は満たしたうえで、お子さんに合わせた対応ができる人数で支援しています。職員へのお気遣いもいただいております。職員の悩みや相談を受ける体制も事業所として整備しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11				・時々園へお邪魔させて頂いていますが、いつも明るく綺麗にされています。 ・アレルギー体質のある子供なので自宅でもホコリなどに気をつけ清潔や整理整頓を心がけている。今まで園から帰宅して痒がる、くしゃみなどの行動もしたこともないので清潔さや環境整備をしっかりとってくださっていると感じ感謝しています。	事業所として、清潔、整理、整頓は日々取り組む必須の業務としており、それらを維持・管理する仕組みを取り入れています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			・一人一人違う子供を見ることはとても大変だと思うが、本当に我が子の癖や特性を理解し否定するのではなく小さな成長と一緒に喜んでくださる職員のみさんが素晴らしい。専門性の高さを日々感じている。	1人ひとりの発達段階に応じながら、その子の意欲、可能性を十分に引き出せるような環境を設定する見守る保育をベースとして支援しています。専門的な分野も研修を通して学び、それらを職員全員が共有できる仕組みを作り対応の仕方をその都度共有しています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11				・毎回、細かな部分まで相談のついでに計画を立ててくださる。こちらのニーズに応えてくださっていて困ったことに対しては専門的なアドバイスもあり助かっている。課題について家でも園と統一した対応が子供に出来ていると分かり安心感がある。我が子に合った個別支援計画が出来ているので成果があった時とても嬉しい気持ちになる。	1人ひとりの日々の様子を観察することを重視し、少しの変化に気づけるよう意識しながら支援しています。保護者の方の願いを反映させながら、今の課題に対して無理なく、少しずつステップアップできるように目標を設定することを個別支援計画作成では配慮しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11				・色々なイベントを考えて下さっていて、写真で拝見するのが楽しみです。 ・連絡帳や通信にて様々な活動をしている様子が見られ、とても工夫されているように感じる。何よりも活動を通し子供の笑顔の写真が多く、職員の方々の素晴らしいさを感じる。	継続することで定着、上達をめざす活動、興味関心を引き出し意欲を持続できるよう新たに取り入れる活動、家庭では難しい体験ができるような活動など、職員同士で意図的に計画しながら活動設定しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9		1	1	・直近の面談時に交流の機会を作る予定と伺っているので今後に期待している。	併設保育園の連携園であるすずらん保育園のご協力のもと、定期的に設定されている「交流会」に、保育園の園児とともに少人数（1〜2人）と一緒に参加する機会を設けています。
12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11						
13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11				・とても丁寧に説明していただき安心して通わせ始めることが出来た。	計画については、内容について伝え、保護者の方に同意をいただき、交付しています。	
14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	3	1	2	・ペアレントトレーニング講座の情報提供をいただき実際に参加することができた。欲しかった情報なのでとても有り難かった。	外部での研修会などに関しては情報のご案内をしていますが、事業所としても、できる内容を検討してまいります。	
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11				・小さな事で連絡帳に書いたり口頭で伝えると、その点について返信や回答があり安心感が強い。話しやすい雰囲気作りをしてくださるのが分かる。不安な気持ちが職員の方々により前向き信頼感が増す。	毎日の情報交換を丁寧にすることで家庭や保育園・幼稚園での背景がわかり、子どもの「目に見えない感情・状態」をより理解することができます。保護者の方とのコミュニケーションも大切に共通理解のもと支援の仕方を統一できるよう今後も心掛けてまいります。	

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11				・相談した事に対して、いつも親身にこたえて下さいます。感謝です。 ・子供への対応で悩んでいたが、面談時にいただいたアドバイスを家庭で実践してうまくいったことがあり非常に助かっている。発達障害についての本を読むだけでは分からなかった点も専門的知識のある職員の方のおかげで理解を深められていると感じる。	悩み事は日々変化していくものなので、毎日の連絡帳でも気軽に相談できるよう、声をかけさせていただいたり、相談があった際には事業所での様子、対応方法などをお伝えしています。また定期的に面談は設定し、それ以外にも必要に応じて面談できる体制があることもお伝えし家庭支援にも力をいれています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		3	3	5		保護者同士で交流し合う機会がこれまで事業所では実施したことがありませんでしたが、ご要望があることをふまえ、今後は希望者で参加できるような活動を検討してまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11				・とても楽しみにしていて、送迎車に自ら乗り込んで行くみたいです。 ・職員の方々ととても信頼していて安心しているのが伝わってくる。	信頼関係作りが最初の支援であり、その後の全てに影響する大事な土台と考えています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11				・とても楽しそうに通園しており両親として非常に嬉しい。発語が少ない我が子が園から帰る時に「あー、楽しかった」と言っているからここに通園できて良かったと思えた。	「楽しい」と感じる事が、難しいことも苦手なことも「やってみよう」と思える一番の近道で原動力です。子どもが主体的に動けるよう環境設定を何より工夫しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・おはなし屋さんに出会って、本当によかったです。子供に沢山の経験をさせて頂いて、出来る事が少しずつ増えてきて嬉しく思っています。子供共々、頼れる存在です。感謝の気持ちで、一杯です。 ・いつもお世話になっております！ ・毎日の連絡帳と合わせて、お迎えに行った際に子供の様子を丁寧に伝えてくださり、活動の様子や成長がすぐ分かりやすいです。また、どの先生も優しく、子供に愛情を持って接してくださっているのが伝わります。季節に合わせたイベント事もたくさん考えてくださり、子供も楽しんで登園できています。	集団（保育園・幼稚園）に入った時に、できることが少しずつ増えるように、療育では集団をサポートする立場として、その子のペースを尊重しながら個別に丁寧に練習を繰り返して、定着を目指しています。困った時に誰かに常に助けてもらうのではなく、困っていることを自分で発信し、必要な部分の助けをお願いできる。まわりを見ながら自分で考えて行動する、自分のことを自分でやろうとする、そんな見守っていられる子を目指しながら今後も支援してまいります。今後もお気づきの点や要望などがありましたら、お気軽にご相談ください。アンケートへのご協力ありがとうございました。